

## 第146回 KG 神奈川を楽しむ会 報告 横浜日吉地区 探訪「日吉台地下壕見学と慶應キャンパス訪問」

開催日：平成30年6月13日（水）

参加者：52名

当日コース：

東急東横線 日吉駅→ 日吉台地下壕見学ツアー（案内：日吉台地下壕保存の会）→  
ファカルティラウンジ（昼食）→ 慶應義塾日吉キャンパス内周回 → 日吉駅（解散）

第146回 横浜日吉地区 探訪「日吉台地下壕見学と慶應キャンパス訪問」は6月13日（水）52名の参加で開催されました。当日は 梅雨の晴れ間といえるような好天の下、朝 9時45分 参加者は定刻通り東急東横線の日吉駅前に集合しました。

開催の挨拶に引き続き、地下壕見学の催行者「日吉台地下壕保存の会」に案内をバトンタッチしました。楽しむ会一行は 一部KG以外の一般参加者とともに慶應義塾日吉キャンパスの「来往舎」に移動、同シンポジウムスペースにて 最初に 数名のガイドの方から 担当毎に地下壕の概要と見学の注意事項について説明がありました。その後 参加者は3グループに分かれ 見学にスタートしました。



集合風景（東急日吉駅）



朝の挨拶（正門横）



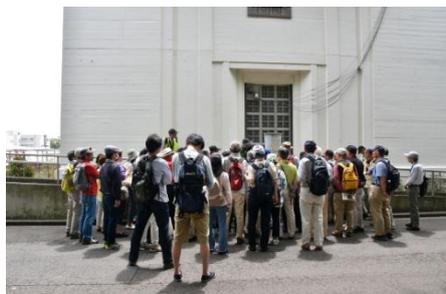
来往舎に入館



地下壕見学ガイド（来往舎）



まず 現高等学校校舎前にて 同校舎が太平洋戦争末期には軍令部が入っていた大学予科第一校舎であったとの説明があり、壁面のレリーフに刻まれた皇紀の年号が印象的でした。つづいて 高校のグラウンドとの間を通り抜けて 塾高の森への階段を下り、まむし谷という山すそにある地下壕の出入口に向かいました。



第一校舎（現高等学校）



第一校舎レリーフ



地下壕入口へ向かう

旧帝国海軍連合艦隊の司令部として使われた地下壕では、壕内諸施設の中で 中枢部門の「司令長官室」「電信室」「暗号室」「作戦室」など 迷路のようなコーナーを巡りながら 順次説明を受け、その遺跡から戦争末期に 悲壮な討論を重ね、作戦や命令を下した状況に思いを馳せました。



地下壕に入る



地下壕内移動（1）



司令長官室跡



地下壕内移動（2）



電信室、暗号室跡 付近



作戦室跡



「桜花特殊兵器」説明



耐弾式竪坑



地下壕を出る

その後 地上に戻り キャンパス内を移動、キリスト教青年会のチャペル(教会堂)、耐弾式竪坑、寄宿舍(三棟)へと各施設の前で 説明を受け、見学を終えました。

昼食は 来往舎 1Fにある「ファカルティラウンジ」にて 参加者 52 名が 4 名毎 13 テーブルにわかれ、希望料理のセットランチで 楽しい一時を過ごしました。



地下壕を後に



「塾高の森」を後に



基督教青年会館



寄宿舍へ向かう



昼食風景（ファカルティラウンジ）



集合写真  
（福沢諭吉像 前）

昼食後 図書館棟横の福澤諭吉像を背に集合写真を撮影した後、2グループに分かれて 各建物を縫うように 校舎棟・グリーンズテラス・食堂棟・塾生会館・藤山記念館と キャンパス内を周回しました。散策の最後に 陸上競技場横の展望デッキにて 再度 集合写真を撮り、世話役から 次回 8 月の特別行事と今後の開催予定 及び 支部事務局から 支部関連の行事予定の紹介があり、当日の行程を終了しました。



キャンパス内散策



キャンパス内散策 (グリーンズテラス)



集合写真 (陸上競技場横)



終了の挨拶

当日は 梅雨とは思えない爽やかな天候に恵まれ、午前中は 地下壕見学により その遺跡から 傷跡とともに日吉に於ける戦争の史実を認識し、午後は キャンパス散策により 学生時代を懐かしみ 若さを取りもどしたような気分 に 少しでも浸ることができた一日でした。

